

グループワークで出た意見（2012/10/11）

1.敷地と現況施設を見た感想

<1 班の意見>

道路・駐車場について

- ・図書館に来るまでのアクセスの道路が危険
- ・アクセス道路の問題、駐車場の台数
- ・いちよう通りから入れる道路。駐車場は狭い。
- ・交通安全面から不便な構造になっている。

施設について

- ・図書館は子どもたちが使う部屋と、その他を別にするべき。
- ・安全性に対し、全面1階で明るい室にしてほしい。
- ・図書館の面積は2倍にしてほしい。
- ・駐車場不足の心配
- ・現況は子どもにとって危ない。
- ・図書館としては暗い、利用されていない部屋があるように思う。
- ・障がい者が使いにくい。
- ・駐車場が狭い。

JRの騒音

- ・JRの列車の音が図書館にはネック
- ・列車の音対策が必要である。

<2 班の意見>

特化した図書館

- ・伊予市らしさを特化させる。特色ある図書館
- ・伊予市の図書館として特化した施設にしてほしい。
(例:栄養関係、五色浜)
- ・インターネット、プリンター、コピー
- ・行ってみたいと思わせる、思われる施設づくりを。
- ・色々な問題を解決できる図書館になってほしい。
- ・ソフト面を重視してほしい。
- ・市民がつくり市民が責任をとれる施設。
- ・市民の自発的な活動が育っていますか。
- ・郷土史関係書籍を充実させてほしい。地方出版物など。
- ・閲覧可能な電子書籍があればよい。

- ・静かに勉強するところというイメージが先行していて、楽しいところ気軽に寄れるところと思にくい。
- ・JRの列車が通っており、防音対策が必要。
- ・市民体育館にある珪化木をシンボルとして図書館に。
- ・駐車場が少ない。
- ・図書館は必要。
- ・敷地が狭い。
- ・敷地の形がいびつである。
- ・土地が狭く、用途地域にも問題がある。
- ・図書館は平屋建てが望ましい。一階に設置してほしい。インターネットは必要。
- ・小中学校との連携はどのようになっていますか。
- ・中山や双海の図書館との連携はどのようになっていますか。
- ・敷地は狭いけれど、まち中～市庁舎～駅の中で、うまく機能して行けば良い施設になると感じた。

職員の充実

- ・司書は。専門職は。
- ・司書等のスタッフの充実が必要。
- ・現図書館が利用されていないのは、職員の取り組みにも問題があるのではないか。

市民会館に関して

- ・文化ホールは500～600席はほしい。
- ・小さい(席数の少ない)市民会館は要らない。
- ・老朽化してきている。汚い。
- ・文化ホールは600席以上必要。
- ・市民会館は避難場所である。

安全面に関して

- ・道路事情が悪い。
- ・計画敷地について、ぐんちゅう保育所が近くにあり、交通安全の面での問題があると思う。

人にやさしい施設

- ・障がいのある方に使いやすい施設にしてほしい。
- ・幼児スペース。ソファなど少しくつろげるような場所があればよい。

グループワークで出た意見（2012/10/11）

- ・現在はバリアフリーになっていない。
- ・子どもが少し遊べるようなブースがほしい(DVD、CD視聴ができるような)。

<3 班の意見>

敷地について

- ・立地条件が悪いと思います。建物が国道から奥に入っていて、できれば国道に面した土地に建ててほしい。
- ・敷地形状が悪く、駐車スペースも少なく、不便である。アクセスも国道から狭く不都合である(場所がわかりづらい)。
- ・今の計画敷地では狭い。

図書館について

- ・全体的に暗い印象がある。
- ・席数が不足している。
- ・狭く、文化財など見ることも無く、イメージも悪い。
- ・バリアフリーにしてほしい。
- ・主な施設をホールでなく図書館を中心に考えては。ホールは小さくても良い。全体的にコンパクトにする。今の半分のスペースで良い。

公民館/老人福祉施設

- ・老人福祉施設は複合化させないほうが良いのではないか。
- ・現在の中央公民館は老人福祉センターと複合されており狭い。未来を見据えた建物にしてほしい。
- ・公民館は建物が古いうえに内部の整理清掃等が不十分で、退廃的な雰囲気である。
- ・集会室(体育室)を複合化から外してはどうでしょうか？
- ・老人福祉施設は別の敷地に計画し、老人福祉サービスを充実させるのが良いのでは。

市民会館について

- ・ゲスト(演者)の出入りがステージを通らないといけない構造は改善すべきである。
- ・リハーサル室が少なすぎる。
- ・控室が2階にあるのでゲスト(演者)に失礼である。

ステージモニターなども必要。

- ・ピアノが端に置かれていてピアノ保管庫が無い状態は問題である。

<傍聴に来られている方々の意見>

- ・敷地が狭い。複合化には無理があるのではないか。
- ・複合施設が計画敷地に納まらないと思います。
- ・この敷地に5機能を複合化することは面積や駐車場など地域性を加味した場合、無理があると思います。
- ・多くの方が利用している体育館は必要と思います。
- ・郵便局の移転先を早く決め、敷地への進入路の確保が必要。
- ・伊予市人口に準じた施設内容にすべき。
- ・公民館・老人福祉施設は他の場所で計画すべき。
- ・市民会館と図書館との複合化はOK。
- ・現市民会館は、市の行事や式典、講演会用であり、音楽や舞台等の設備が十分でない。
- ・規模が大きすぎると、利用がしにくく、利用率が少なくなる。
- ・楽屋やスタジオが少ないので利用者が困っています。
- ・計画敷地は決定なのか。図書館、公民館。
- ・伊予郵便局の移転がどうなるのかが一番大切。郵便局を敷地内に取り込み、(貯金・年金)集配業務は別の場所に。
- ・図書館・文化ホール・公民館の3つの複合施設全体での意見で進めてほしい。図書館だけの意見ではダメ。場所的全体の複合は市民4万人弱の意見をしっかりと見極めて。
- ・公民館は、郡中の公民館は対象地区が広域で、他の地区と比べて利用数が少ない。主催事業は参加者が固定化しているようです。会議室の他に視聴覚室はあるが、音楽などの利用には不便な状況です。
- ・郵便局の買上げは、絶対なのかどうか。購入金額はいくらか。築港吾川線は絶対できるのか。土地の用途変更は何時までにできるのか。半年間で何十

グループワークで出た意見（2012/10/11）

- 億の建築を決定するのは何処か。
- ・伊予市にとって、人の移動がどのようになっているのか調査はしたのですか。伊予市に今必要なのは、何となく行ってみたい施設ではないかと思われま
 - ・公民館の建物の現有地に移動は困る。現有地に近隣の町内会は集会施設を持っていない。
 - ・資料館は、多くの文化財・資料が収集保存されており、企画展示なども充実してきています。ただ、市民のワークショップをする空間が無いようです。展示については内部にとどめず、伊予市内の庁舎など各地域施設を活用すべきでしょう。
 - ・計画敷地について、郡中地区内に図書館・文化ホール・中央公民館を統合する計画に共感できる。老人福祉施設は、今後も利用者が増加するものと考えられるので、再度、場所については検討すべきだと思います。
 - ・図書館の品質等のことをワークショップで討議するのも、それはそれで良いかもしれないが、複合施設として位置づけるなら、まず、文化ホールは何席とするとか、文化ホールにはリハーサルルームが要るとかという話を詰めないと、図書館が何㎡・何階でどんな機能かをワークショップしてもすべて無になる。
 - ・学生が図書館を勉強するためのスペースとしており、現状では他の図書館を利用している学生が多い。将来的にも図書館を交流の場として活用してもらうためにも、プライベートスペースを充実させてほしい。
 - ・図書館については、登録率をみても市民に親しまれていない、利用されていないと思います。設備もありますが、ソフト面・図書館の発信が見えません。職員の体制はどうなっていますか。専門職が市民のニーズを受け止めて工夫して行くことが必要ですね。（最初は市民会館に図書館がありましたね。）
- 設備面では2階はしんどいですね。
- ・敷地が狭いので、図書館+1 機能の施設しかできないと思います。総花的には絶対無理。
 - ・図書館に連携する施設は、密接な関連性を十分に議論すべき。
 - ・複合施設として建設するのであれば、図書館と文化ホールであり、施設の中間にエントランスホールを設け、何となく人が集まる、集まってくる空間をつくることが不可欠であると思います。出入口も問題であり、伊予郵便局をどうするのか。
 - ・資料を配布すること全員に。
 - ・計画に無理があり、敷地が悪い。湊町県有地ならどのような計画でもできる。
- 老人福祉施設は、老人いこいの間と社協、デイサービスが混在している。利用状況は。サービス内容が固定化していませんか。新しい総合保健センターに機能を移すものと、郡中のお年寄りのニーズを仕分すべきでしょう。
- ・郵便局の土地を購入できるのか。それによって計画敷地が変わってくる。
 - ・建設計画に文化財(展示)施設の計画が無い。
 - ・現況施設は機能的ではない。
 - ・文化ホールは 500 席は要る。設備は最良のものを最初から完備する。
 - ・東西の市道を広げることは良いことであるが、立駐に約 4 億、郵便局買収に 1 億 5 千万円かかるとしたら、もっと広い所に文化ホールか図書館を設置したらどうか。
 - ・現在の位置は少し敷地が狭い。図書館については良い。文化ホールを合体させるのには狭い。
 - ・複合施設の建設には敷地面積、敷地形状等に無理があるのではないか。
 - ・公民館、老人福祉施設は絶対に残すべきである。
 - ・文化ホールは 500 席の 2 階建仕様でリハーサル室や控室も充実させること。伊予市の文化ホールで中学校や市内外の高校吹奏楽部が練習したいと思えるホールでないとだめである。日照権の関連(日影規制)で、敷地建ぺい率を全て使ったら 2 階以上の建設は無理そうなので、何かの機能を外していくことも必要だと思います。
 - ・JR予讃線の列車騒音に対しての防音対策に配慮すること。国道 378 号からの進入路(郵便局用地購入)が施設の価値に影響する。
 - ・図書館・文化ホールと公共の担う役割の本来的目的は社会的孤立者を拾い上げ、弱者を勇気づける

グループワークで出た意見（2012/10/11）

ことにあると思われます。図書館・文化ホールはそれぞれまち中で展開するには、まちにどう開いていくかが大切です。自ずとそれぞれの目的のために運用の問題も議論願いたい。

- 敷地について、文化施設はどうまちに開くかで随分達成感も変わってきます。図書館の一部、文化施設の一部をまち中に分散させては。
- 市民会館については、ステージと客席、楽屋といったものは貸館でしかなりえない。日常生活の延長線上に様々な人々が24時間365日利用できる「けいこ場スタジオ」がぜひ必要です。

グループワークで出た意見 (2012/10/11)

2.行ってみたい図書館は？

<1 班の意見>

- ・砥部の図書館に行きました。職員の対応が親切でした。
- ・大洲の図書館に行きました。明るくてとても良い雰囲気でした。
- ・中山町の図書館に行きましたが、非常に暗かったので、明るくしてほしいと思いました。
- ・松前町のふれあいプラザに昨日行きました。
- ・子どもが少し騒いでも大丈夫なスペースがあると良い。
- ・明るく書籍を見つけやすい図書館。専門書がたくさんある図書館へ行きたい。
- ・AV, DVDの鑑賞ができるスペースがあると良い。
- ・お茶でも飲みながら、話のできる場所もある図書館。
- ・ブースに分かれていて、個人でパソコンを持ち込んで勉強できるようなところがあると良い。
- ・他の市の図書館に見学に行きたい。本がたくさんある図書館が良い。
- ・ブックスタート(赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときをもつきっかけづくり)のできる場所が必要。
- ・コンパクトで全体が良く見える図書館。
- ・公園のある図書館。外で読書ができる環境。
- ・雑談してはいけない雰囲気だが、息苦しい。
- ・家族で楽しめる室もあったらどうか。
- ・電子図書が見られるところもほしい。

<2 班の意見>

- ・自然アート等を建築に。
- ・土足のまま上がれる床がよい。(現在はスリッパに履き替える方式)
- ・喫茶スペースのある図書館。ものが言える(自由に歓談できる)図書館。
- ・広々とした、ゆったりとしたスペースがほしい。
- ・ミュージックライブラリーの充実を図られた図書館。

文化ホールと連携のとれた図書館。

- ・お茶しながら読書のできる図書館がほしい。
- ・子ども連れで行きやすい図書館。
- ・伊予市を知り、地域を誇りに思えるものに。
- ・資料館については、「展示は市内各地へ」「収蔵場所は旧校舎や遊休施設を利用」したらどうだろう。
- ・夢の図書館。どんな人でも利用したくなる場所。
- ・明るくきれいな雰囲気にお図書館。
- ・伊予市のことが分かる、学ぶことができる図書館。
- ・学びの場としての図書館。
- ・図書館は1階にあるのがよい。(現図書館は2階にある)
- ・省エネルギー建築物(仕組みや流れ)を子どもに見せることのできる建物に。
- ・カウンターには図書に詳しい職員と、図書好きなボランティア活動のできる場所がほしい。
- ・本に関するイベントが豊富な図書館。

<3 班の意見>

最近図書館に行きましたか？

- ・3 班の 5 名中 2 名が図書館を利用。3 名は利用していない。
- ・国会図書館へ行きました。
- ・図書館へ行ったことが無いが、明るい(照明や雰囲気)図書館が良い。
- ・明るい所で楽しく読書ができればいいなあと思う。

どんな図書館に行きたいか？

- ・お茶を飲みながら本を読める図書館。
- ・自由な気持ちで利用できる場所。話も飲み物もできる。図書館ではないがエミフルのTSUTAYAのような雰囲気。
- ・花などもあり、清潔感のある図書館にしてほしい。
- ・松山市のコミュニティセンターへは週に一度は行く。本だけでなくDVDもあり、夜 8 時まで借りられるため、仕事帰りでも行ける。水泳や卓球もでき、子供も楽しめる。全てを満たしているという印象がある。
- ・読書中、読書後に議論できるスペースのある図書館。関連する図書類がすぐに手に入る体制なども

グループワークで出た意見（2012/10/11）

- 重要。
- ・国会図書館での体験談。順番カードと要望図書を記入した紙を前もって提出して待つ。とても荘厳な感じ。
- ・ある程度読めるよう、広さと椅子が多めに必要だと思う。
- ・落ち着いたある図書館がよい。（クラシカルな雰囲気のある図書館）

<傍聴に来られている方々の意見>

- ・子どもが親しみ、多くの人に来てみたいと思う図書館がほしい。
- ・図書館らしくない図書館がほしい。
- ・旧町村単位に一施設が公平である（ウェルピアに文化ホールを）。均衡あるある地域の発展を願う。
- ・他市の図書館へ行く（子ども向けの施設が充実している）。赤ちゃん連れの親子にも配慮された施設。最近、一般の本屋にも喫茶コーナーが併設されているが客も多い。図書館にもレストランは要らないが喫茶程度ならOKである。
- ・親子で楽しめる図書館。
- ・10年後、20年後を考えれば、電子書籍等の発達により、絶対に今以上の図書館でなければならないのか。自分の時代は？
- ・とにかくにも20年後30年後を見据えた、平成10年以降に生まれた人達が納得できる、時代のニーズにあったものにする。
- ・図書館を新設して、まちおこしに成功している自治体のライブラリー（図書館）は、駐車場も広いし、市民が憩えるカフェやライブラリー、その他の仕掛けが必要。
- ・図書館と歴史資料館は、伊予市においては併設がベスト。残った資料は広島銀行に展示すること。
- ・コーヒーの香りが漂うくつろげる空間。コンシェルジュがいる施設にしてほしい。
- ・歴史資料館と併設した図書館、そして、常に展示が行なわれ、毎日でも足を運びたい図書館。
- ・視聴覚、ミニシアター、よろず相談コーナー、カフェテラス等のある図書館。

- ・海辺の図書館。
- ・政策がぶれまくり一貫性が無いと思います。市長の本当の考えはどこですか？
- ・県立図書館を伊予市のウェルピアへ誘致する。
- ・基本理念を十分に議論し、運営上も館長の選任を含め、建設計画段階から伊予市らしい図書館のあり方を検討して行く必要がある。伊予市の携えている文化的活動の閉塞感、問題をまず拾い上げ、分析するところから、伊予市らしい図書館の使命が見えてくるのではないのでしょうか。

グループワークで出た意見 (2012/10/11)

3.複合化についてどう思いますか？

<1 班の意見>

- ・複合化は良いと思うが、今の場所では無理だと思う。
- ・複合化は良いと思いますが、文化ホールだけは別にしたほうが良いと思います。
- ・文化ホールは、他 3 施設と関連があまり無いのでは。
- ・高齢化が進行して行く中で、駅の近くに文化ホールをつくる。
- ・少子化になり、地域でも大人と接する機会が少ないので、施設の中で交流のできる場所として使えるのでは。
- ・文化ホールは別の場所で考えてほしい。
- ・建替えであれば集客数はそれほど見込めないと思う。
- ・町の中の空き家などを利用することで、町の中にも足を運ぶ工夫があれば効果がある。
- ・複合施設利用者が街中へ流れるには客層が異なるのでは。

<2 班の意見>

- ・図書館+文化ホールはOK。
- ・コンパクトにしてしまわない。
- ・町なかの空き土地を利用。例えば老人福祉施設を。
- ・地域を繋ぐラインが大切。建物を建てれば良いというわけではない。
- ・建物を建てたら活性化するわけではない。建物の中で何をするか、どんな活動をするかが重要。
- ・人に利用してもらおう。特に市民の利用。
- ・運営主体に市民参加。行政とのパートナーシップ。

<3 班の意見>

複合化することについてどう思うか？

- ・複合化しすぎるのは反対。せめて図書館と文化ホールのみにするべきである。

- ・複合化は良くない。特に老人福祉施設は別に整備すべきである。
- ・複合化は良いとは思いますが、土地に限りがあるため、全部を複合化しないで、一部(老人福祉施設)は別にすべきである。
- ・複合化をすると、各施設の機能・規模が縮小されてしまう印象がある。
- ・複合化は 1 ヶ所にあることで合理的である。(使いやすい。)デパート的な役割。
- ・複合化することで建設費・維持管理費が軽減される。
- ・バラバラにするより、1 本化したほうが良い。管理運営の問題もある。

街の活性化に対し、どのような効果があるか？

- ・複合化することで、1 ヶ所で済むことで利用が多く便利。
- ・市街地の主要施設が集合化され、利便性が高くなり、集客力が高まる。
- ・複合化することで経費が少なく済むのではないか。
- ・複合化により人の流れがある程度読める。バラバラに施設をつくるより、はるかに機能し、街の活性化にも繋がる。
- ・複合化することで街の活性化は希望できない。

<傍聴に来られている方々の意見>

- ・複合化することで全体的に小さくなってしまわないように。
- ・図書館・文化ホールの複合化はOKであるが、これらと歴史文化博物館の併設を望む。
- ・公民館、老人福祉施設は他の場所にしてほしい。
- ・複合化は大事であるが、この計画地で複合化するならば、すべてが充実できず、ダメになると思う。
- ・予算には限りがあり、未来にツケを残さないためにも複合化はやむを得ない。
- ・周囲の街づくりも一緒に計画すればよい。時間はかかりますが。
- ・中心市街地に配置する意味をもう一度考えてみて

グループワークで出た意見（2012/10/11）

- ください。文化施設（図書館・文化ホール）、公民館などが複合化することにより新しい交流が生まれます。地域のコミュニティを再生するために効果の上がる事業を計画して行くこと。街にとって住民にとって何が重要か等、市民参加でつくりあげましょう。
- ・市の発展は地域全体のバランスが重要である。一極集中ではなく分散型が良いと思う。郡中のみでなく市全体で考えるべきである。
 - ・3館共にバランスのとれた施設とする。3館共に出来上がれば、街の活性が良くなる。
 - ・全てを複合化するのか。街の中に分散させて良いものは何か。もう一度考えてみてはどうでしょうか。街のあちらこちらで活動の場や集まりが始まること、街・人の元気に繋がり、回遊・循環して行くことになるでしょう。
 - ・複合化は重要です。特に郵便局の窓口業務をこの施設の一部に取り込むことの重要性を思う。
 - ・老人福祉施設は別にしたほうが良い。
 - ・郵便局も道路拡張で移動が求められているのではないか。
 - ・利用価値の無い池の有効利用（市街化区域内）を行ない、そこに老人福祉施設、公民館を計画してはどうか。
 - ・複合施設ができれば、街の活性化に繋がると思いますが、駐車場の台数がどの程度かが問題であると思う。
 - ・土地（市有地）が無いので複合化の方向で良い。
 - ・芸術、文化、教育、福祉。それぞれまちの機能としては欠かせないが、私たちの世代が次世代にどういう仕組みや施設を残せるのかという観点が大事だと思う。このたびの文化施設整備においては、その指令が社会的包摂という基本理念を貫くために、交流と創造（伊予市発信）が、有機的に展開していくことを望む。
 - ・次世代、あと30年経った伊予市や中心市街地の状態を頭において考えてください。どんな施設で子どもたちを育てて行きますか。
 - ・街の活性化とは何でしょうか。商売が繁盛することでしょうか。文化施設が直接手助けはできない。ま
- ち中での社会的弱者・孤立者をつくらない健全なコミュニティとは決して箱物ではなく、弱者に目を向ける機会を多く創ること。
- ・複合化の欠点。複合施設内で全ての活動が集約されることは、まちとの関係性が生まれにくいということである。
 - ・複合化の長所。施設の複合化は効率が良いとかという判断ではなく、多様な人たちの交流が生まれることである。